



ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

2022-2023 年度 地区ニュース《上期号》



**Bienvenue,
Lions and Leos!**
We rise together
in Montréal.

MONTREAL 2022
With Lions Clubs International Convention





ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

2022-2023 年度 上期地区ニュース

目 次

役員挨拶 地区ガバナー	三枝 久夫	1
名誉顧問会議長	水沼 孝夫	2
第一副地区ガバナー	後藤 一男	3
第二副地区ガバナー	福田 智恵	3
キャビネット幹事	高橋 孝之	4
キャビネット会計	小林 太一	4
地区コーディネーター		4
地区委員長		6
リジョン・チェアパーソン		8
ゾーン・チェアパーソン		10
キャビネット活動報告		13
クラブ活動報告		20
333-B 地区クラブ分布図		27



ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区
地区ガバナー 三枝 久夫

地区ニュースの発行にあたり、長井委員長はじめ多くの方々のご協力に心より感謝申し上げます。

さて、私のなりわいは「屋根屋」です。外壁や樋など外装を行っていますが、メインは屋根になります。皆さんもよく知るギリシャのパルテノン神殿、今では

屋根は落ち列柱のみになっていますが、木造にて小屋組があり屋根には大理石の瓦が使われていました。

日本においては、『日本書紀』に「百濟から4人の瓦博士が渡来した」との記述があり、飛鳥寺の瓦が日本最古のものと伝えられています。その後は、都のあった近畿地方を中心に、地方にも瓦が広まってきました。西暦694年には藤原京の宮殿で初めて瓦が葺かれ、平城京、長岡京、平安京でも使われました。桃山時代以降は戦国武将が城に瓦を採用するなど、主に寺社仏閣や宮殿、城で使用されるようになりました。その後江戸時代に軽量化した「棧瓦」が発明されたことで、次第に一般の家屋にも普及していきました。



葺の波と雲の波♪童謡こいのぼりの歌詞ですが、葺という
と瓦屋根のことといわれています。間違いではないのですが、
葺瓦というのがあります。大棟(屋根の一番てっぺん)の中に
軒瓦を入れるという施工方法で、その軒瓦を「葺瓦」といいま
す。今では見かけることが少なくなってきました。我々の
言葉に、「鴈足がそろっている」という言葉があります。瓦の
斜めの線が、きれいにそろっていることを表します。この鴈足
がそろっている屋根、建物は美しく見栄えのいいものになり
ます。建物を見るとき、特に屋根も注意して見ていただくと、また違った印象になるかと思えます。
住宅を作るとき、改築するときは、ぜひぜひ「美しい日本の瓦屋根」をご採用ください。

今期に入りましてから、新型コロナ感染、第7波が起り、メンバーにも感染者が見られるようになりました。幸いにも、重症化された方はいらっしゃらないようです。第7波がおさまり、様々な制限が緩和されてきました。制限のある中ではありますが、アクティビティも通常通り開催されるようになり、少しは平常に戻りつつあるかなという矢先に、第8波が訪れようとしています。格差が広がる社会において、コロナによる行動制限は社会的弱者の生活を直撃しています。こどもの貧困は進み今や6人に1人が相対的貧困に陥っています。ひとり親家庭では、2人に1人になってきています。

このような環境だからこそ、必要なところに必要な奉仕を、素早く的確に届けることができるのがライオンズであると信じています。

Together We Can

名誉顧問会議長 水沼 孝夫



三枝キャビネットもスタートから早5か月を数え地区目標達成に向けて皆様、切磋琢磨して活発なアクティビティや会員増強の取り組みがされていることと思います。コロナ禍も第8波と言うことで余談は許ませんが、経済を止める訳にはいかない状況です。しかし、コストプッシュ型のインフレ、ここに来ての急激な円安もあって国民負担率は5割を超えています。三枝ガバナーが標榜する子供の貧困対策は待ったなしの状況にあります。

昨年度も日本は世界1の LCIF 献金国となりましたが、足元の国民、ましてや子供を貧困化させるようなことがあっては本末転倒です。身近なところで奉仕の手を待っている子供たちがいるかもしれません。今一度、地域のニーズを確認し、積極的なアクティビティを展開して頂くようお願いいたします。

本来であれば、国や行政がしっかりとセーフティーネットを構築していればこうした問題は起こらないはずですが、共助や自助は声高に言いますが。公助が一向に行き届きません。社会保障料の増大や公共料金の値上がり、物価高いずれも低所得者層を最も直撃します。そして、生活苦は子供の貧困に一層の拍車をかけます。LCIF の交付金も大いに活用して奉仕の必要なところに必要な支援をしていかなければならないと考えます。そして行政にきちんと物申すアドボカシー活動も同時に進めてください。

第1副地区ガバナー 後藤 一男



三枝キャビネットがスタートして既に半年が過ぎようとしています。三枝ガバナーの目標に向かって、各役員の皆様が先頭に立ち、各クラブの担当者と共に邁進されている事と思われます。ただ、すこしずつ終息に向かっているように思えたコロナ禍が、冬を迎えるに伴って拡大の様相をみせています。しかしながら今後は、これを当たり前の状況と捉え、例会の開き方やボランティアの方法を模索しながら活動を切り開いて行きましょう。簡単ではありませんが、油断を許さない状況に変わりはありません。何とか“マスクと手洗い”を守り、“リモート会議”を活用しながらのライオンズ活動を展開していきましょう。

三枝キャビネットの目標 「1. こどもの貧困対策の推進」「2. 新たなアクティビティの推進」「3. 新クラブ・支部設立の推進」「4. LCIF 全クラブ献金の推進」を全クラブが一致団結し、各クラブのやり方で着実に進めて仕上に向かいましょう。

同時に今年度から展開されている“会員増強プログラム GMA(グローバル・メンバーシップ・アプローチ)”を強力に推し進め、ライオンズクラブの目指している方針を判り易く伝えた上で、全員一致でのその活動を基に「会員減少と高齢化」の重大な問題を何とか食い止め、活発な活動を展開しましょう。私も第1副地区ガバナーとして、三枝キャビネットを支え、福田第2副地区ガバナーと共に精一杯取り組ませていただきます。 よろしくお願ひ申し上げます。

第2副地区ガバナー 福田 智恵



この度、333-B地区第2副地区ガバナーにご承認いただきました、4R-1Z宇都宮中央ライオンズクラブ所属 L 福田智恵です。333-B地区では初の女性ガバナー予定者となりますので、日本の課題である「SDGs目標5:ジェンダー平等」に貢献できれば幸いに存じます。今後とも、ライオンズメンバー、クラブからご意見をいただきながら精一杯取り組んでまいるのでございますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて近年の日本は、人口構造の変化に加えて新型コロナウイルス感染症拡大により、健康や教育、経済、孤立、などの課題が顕在化しており、また、厳しい変化の中の二極化が世界中で起こっています。このような時代にこそ、変化を“チャンス”と察知し、必要な奉仕を提供しグリップするライオニズムが求められています。私たちメンバーにとって、ライオンズの奉仕活動の先にある友情(つながり)は、人生の喜びであり幸せです。多くの仲間と幸せを分かち合えるよう、友を、仲間をライオンズに結集し、アクティビティを拡大し社会的インパクトを大きくしてまいります。

ライオンズクラブ、ボランティア、そしてパートナーが、三枝久夫地区ガバナー方針のもと、1.子どもの貧困対策の推進、2.新たなアクティビティの推進、3.新クラブ・支部 設立の推進、4.LCLF 全クラブ献金の推進、に取り組むことにより、人道奉仕と交付金を通じて、世界中の人々の暮らしの健康と福祉を改善し、地域社会を強化して平和と国際理解を促進してまいります。さあ、ライオンズの出番です！ Together We Can.



キャビネット幹事 高橋 孝之

7月23日に第1回キャビネット会議が開催され、今期の三枝ガバナーのスローガン「切磋琢磨」を合言葉に
ガバナー基本方針

1. こどもの貧困対策の推進
 2. 新たなアクティビティの推進
 3. 新クラブ・支部設立の推進
 4. LCIF全クラブ献金の推進
- を8月6日の3R2Zから始まり10月8日の2R2Z に終わることが出来ました地区ガバナー公式訪問で会員の皆様に理解して頂くことに努力してまいりました。

特にこどもの貧困対策の推進は、コロナ禍における現状だからこそ、社会弱者になり易い立場にいる人々に、ライオンズとして手を差し伸べていかなければならないとの強い意志のもと、様々なやり方で救済活動を促すものです。

会員増強も多くのアクティビティを実行して行くには、人の繋がりや輪を大きくしていかなければ続けることが出来ません。また、大勢の人が一緒になって活動する奉仕は盛り上がり楽しみも倍増致します。「Together We Can」

これからもキャビネット運営にご協力をお願いいたします。



キャビネット会計 小林 太一

2022-2023 年キャビネット会計を引き受けて約半年が経過しようとしています。コロナ禍が続く中、各クラブ及びキャビネット事務局員のご協力により会計の職務を円滑に遂行できていることに心より感謝申し上げます。

会員の減少により会費収入が減り、財政が厳しい中、キャビネット会計の職務に努力し、ガバナーズスローガン【切磋琢磨】、5つのガバナー方針に則り333-B地区のために精進して参ります。会員各位のご協力をお願い致します。



GMT コーディネーター

会員増強・EXT・維持委員長 高橋 清

今期のガバナーズスローガン「切磋琢磨」、アクティビティスローガン「すてきな出会いを」の方針のもと、早いもので6ヶ月が過ぎようとしています。ガバナーの最重要課題である会員増強、スペシャルティクラブ1と支部クラブ1の結成と純増50名の目標達成に向けて、RC、ZC、地区役員、各クラブ会長・幹事・会計・会員拡大委員長には出来る限り退会防止に努めていただき、もし仮に退会者が出た、又は予想される場合は、その分をプラスして、新規会員の獲得をしていただきますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



GLT コーディネーター

指導力育成・長期計画・青年アカデミー委員長 清田 明

ライオンズクラブの将来を担う、新人、中堅、そしてゾーン、リジョンを率いるリーダーの皆さんに勉強の機会を提供することが今期私に与えられた役割と考えますと、実に重大な役回りであると認識しております。

直近では、非常に強いリーダーシップをお持ちの名誉顧問の皆さんが新クラブの結成にお力を発揮されて、8 複合地区の中でも抜きでた成果を全国にお示しく下さいました。

ライオンズのようなどんな大きな世界的な組織であっても、常に新クラブを増設してゆく歩みを止めてしまえば、ダイナミズムにブレーキがかかってしまいます。

これからのライオンズを担ってゆかれるライオンの皆さんに、少しでも成長の息吹を吹き込むことができるような研修プログラムを提供できるように、従来と切り口を変えた角度からの研修も取り入れてゆきたいと考えております。皆様のご意見ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

GST コーディネーター

GST・ACT 参加委員長 塩田 彦之



今期このお役を拝命し、早 4 か月が過ぎました。ガバナーの想いを会員の皆さんにきちんと届けるという自分の責務が果たしているのか、振り返る時期が来ていると思います。コロナの感染状況も第8波を迎えてはいるものの、緩やかな伸びにより、多くのクラブ活動に活気が戻って来ているように感じます。ガバナー・スローガンは『切磋琢磨』です。己の意識を高め、研鑽し合い、時代のニーズに合ったより良い奉仕活動に繋げましょう。

また、「思いやりは大切なこと」奉仕アワード、日本ライオンズ70周年記念事業の活動では、多くのクラブに参加頂きました。改めて感謝申し上げます。最後に、この地区ニュースが活動の励み・良い刺激となれば幸いです。

SCP・FWT コーディネーター

支部・女性・家族会員増強委員長 森田 陽子



三枝久夫地区ガバナー・スローガン「切磋琢磨」に基づき発足し早や 6 ヶ月が過ぎました。その間、GMT、GST、GLT、SCP・FWT コーディネーターが一丸となり、会員増強、会員維持に奮闘しております。女性国際理事長澤千鶴子氏による講演会、子供の貧困対策講話等を取り入れてのライオンズフォーラム、複合地区 GMT・FWT 合同研修会等、地区の会員の皆様と共に歩み学び乍ら何とか11月末日現在純増8名となっております。2023年1月には、5つの支部クラブ結成の兆しもあります。各クラブ5名純増目標達成に向け下半期も全力で邁進致す覚悟です。どうぞ会員の皆様の更なるご協力心よりお願い申し上げます。

年次大会委員長 島田 文男



私の所属する佐野西ライオンズクラブ、設立から47年が経過しましたがチャーターメンバーは遂に私1人となってしまいました。思い起こせば素晴らしいメンバー同志と巡り合い、力を合わせて実施した奉仕活動の数々が、つい昨日のことのよう思い出されます。

一方尊敬する多くのメンバーとの活動のなかでは、喜び合ったり時には悔し涙を流したりした事などを顧みると、長い年月、幾星霜の感もいたします。

ライオンズ以外では私が20代で始めた会社は、幸い多くの人の助けを借りて、ほぼ順調に推移しております。又、近年には佐野市が誇る陶芸家田村耕一美術館の設立や、天明鋳物を始めとする伝統文化を次の世代に引継ぐことに、貢献出来ることを喜びとしながら、ライオンズクラブの大きなご縁に感謝とご恩返しをすべく、第69回年次大会の成功に向かって鋭意努力を重ねております。

第69回年次大会、下記日程で実施します。多数のご参加をお待ちしております。

記

第69回年次大会記念ゴルフ	2023年4月7日(金)	唐沢ゴルフクラブ三好コース
第69回年次大会前夜祭	2023年4月22日(土)	道の駅・どまんなか田沼ホール
〃 〃 花火大会	〃 〃	道の駅南、小見田んぼ
第69回年次大会	2023年4月23日(日)	佐野市文化会館・大ホール



LCIF・アラート・献眼・献血・糖尿病予防委員長 田村 桂介

佐野西ライオンズクラブに入会して22年を経過しました。この度の委員長という大役は初めてですが、三枝ガバナーにご指名いただいたからには精一杯頑張っていきます。

LCIF につきましては、ライオンズクラブ国際協会によって設立された財団で、世界中のライオンズクラブ会員より寄贈された基金により、「緊急援助交付金」「一般援助交付金」「国際援助交付金」「四大交付金」「大災害援助交付金」の区分により必要に応じて交付されています。自然災害の多い日本においても例外ではなく東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨など日本の自然災害にも LCIF より多額の資金が拠出されました。災害援助だけではなく視力保護・障がい者援助・健康促進・青少年奉仕などにも積極的に活動をしています。今年度も会員の皆さんにLCIFの活動をご理解いただき、333-B地区としての目標額110,000ドル、クラブ100%の献金にご協力をお願い致します。

献眼活動においては、献眼登録の拡充はもとより実際の献眼発生時の迅速な対応と献血・糖尿病予防につきましてもご協力をお願い致します。



大会参加・環境保全委員長 小暮 博志

三枝久夫ガバナーのスローガンであります「すてきな出会いを」を実現するために、大会参加を宜しくお願い致します。第105回国際大会開催の予定は、次の様になっております。

【開催地、予定】 アメリカ マサチューセッツ州ボストン、2023年7月7日(金)～11日(火)

環境保全として例年行われてきました「333-B 地区 足尾の植樹」を、一般社団法人日本ライオンズ70周年記念事業として11月13日(日)に行いました。(参加者152名で、クヌギとコナラの木を320本植樹。) 今後とも、環境保全と医薬品の海外支援のためにエコキャップ回収運動を進めたいと考えますので、ご協力をお願い申し上げます。



PR・IT・会則・クラブ間交流委員長 長井 宏

今期 PR・IT・会則・クラブ間交流委員長を拝命しました L 長井です。よろしく申し上げます。早いものでもう半年が過ぎました。

世界的に IT 化が進む昨今、ライオンズクラブも例外ではありません。当地区でも地区ニュースをホームページに掲載して閲覧していただくことにいたしました。是非、積極的にホームページに訪問して見てください。

また、数年来進めている MyLion の登録も積極的に行って啓蒙していきたいと思っております。今期の目標は、MyLion でのクラブ活動報告率を最低でも 50%以上に(11/18 現在 33%)、個人の登録率も 50%になるよう、ゾーンやクラブ単位の講習会等、具体的なアクションを起こしていく予定でおります。皆様のご協力をお願いします。



YCE・レオ・青少年育成委員長 山本 正明

YCE 事業の目的は、「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」というライオニズムの第一目的を推進する手段と位置づけられています。

レオ・青少年育成事業の目的は青少年が自国の地域社会・国際社会においても、責任ある一員として、社会奉仕する経験を習得させることで、個人的にも集合的にも啓発し、高い道德水準・指導力を養い、国際的な相互理解促進のための機会を与えると位置づけられています。

世界を担う青少年の育成することで、LIONS のスローガン・モットー・ライオンズの誓いが達成できると考えます。



ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 田名網 学

ライオンズクエストは、子どもたちの『ライフスキル』を発達段階に合わせてまとめたプログラムで、先生が使う“台本”のようなものです。このプログラムを多くの教職員の方々に伝えていき実践していただくためにワークショップの開催を推進していきたいです。

また、薬物乱用防止教室については、近年若年層の薬物事犯の検挙者数が増加しています。地域の子どもたちには薬物乱用は身体に悪影響を及ぼすということを知ってもらい、断る方法などを一緒に考えていきたいです。そのための活動を多くのクラブが実施できますように情報共有などを行っていくつもりです。開催にあたり地元の学校関係者にアピール活動をお願いいたします。



1R RC 高橋 隆

今年度、333-B 地区1R リジョン・チェアパーソンを拝命いたしました、岩舟LC 所属 L 高橋隆です。三枝ガバナーのお膝元ですので会員増強、クラブ・支部クラブエクステンション、LCIF 献金の目標達成に向けて活動が展開出来るようにメンバー一同頑張っていきたいと思っております。

現在、コロナ感染拡大の第8波が猛威をふるうと予想されています。合わせてインフルエンザも同時に拡大と心配されている中でどのように活動していくか3つあります。

1. 感染予防を徹底しての会員増強活動(少数人数での懇親会)
2. 屋外を中心とした奉仕活動(献血、ゴミ拾い、清掃活動)
3. 感染予防を徹底しての薬物乱用防止教室、子供食堂など

コロナの感染に注意しながら、ライオンズの奉仕活動を知ってもらえば、会員増強クラブ、支部クラブが増えてくると思っておりますので、コロナに打ち勝っていきましょう！！



2R RC 松本 政則

14クラブ、517名(期首)の会員が所属する2Rのリジョン・チェアパーソンを拝命致しましたが、只々ライオン歴が永いだけの私が、諸先輩方が築き上げてきたこのリジョンを上手く維持して行く事が出来るのかという不安と、2リジョンをさらに充実・発展させたいという希望が交錯する中、手探りの状態で今期の活動を始めさせて頂きました。

就任してから5ヶ月余、三枝ガバナーのガバナー・スローガンとアクティビティ・スローガンをリジョン内のメンバーに伝えつつ、具体的に示された4つのガバナー方針を各クラブが実践できるよう、ゾーン・チェアパーソンはじめ地区役員とともに指導し、援助・協力を行ってまいりました。

リジョン内各クラブを訪問して特に感じた事は、近年誕生した2つのクラブには一部の既存クラブには薄れてしまっているように感じられる活気や行動力など、多くの学ぶべきものがありました。新しいクラブの存在が既存のクラブに対して良い影響を与えていくのでは、と期待しております。

『新しいクラブや活発なクラブを参考にし、そのクラブを中心に盛り上げていく』そんな姿が、活気のある充実したゾーン及びリジョンに発展させていく1つのヒントとなるのではと考え、今後の活動に取り組んでまいり所存ですので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



3R RC 野澤 京子

3R、リジョン・チェアパーソンの野澤です。

この度、あまりにも大きな役職に、身の引き締まる思いの中、6 か月が過ぎようとしています。

新型コロナウイルス感染症も広がっている中、コロナ禍に向き合いながらライオンズは、それぞれに、クラブ運営、アクティビティに取り組んでおります事に感謝しております。

継続アクティビティを始め、善行児童表彰、福祉施設支援、献血会、エコキャップ・プルタブ、子供食堂支援などに、従来と変わりなく行うことができていることは、素晴らしいことです。

又新しい奉仕の取り組みは、ウクライナ避難民支援・チャリティーコンサートを行い、在日ウクライナ大使館への支援を行いました。奉仕の輪が広がっていくこともライオンズならではの奉仕であると思います。

最後に忘れてならない「会員増強」「LCIF」へのご協力をお願い申し上げます。



4R RC 郡司 陸成

私たちを取り巻く環境はここ数年で、激変しました。新型コロナウイルス感染症によるパンデミック、ロシアによるウクライナへの侵略戦争と、世界に与えた衝撃と影響は、想像をはるかに上回るものでした。国内においても急速な円安と同時に物価の上昇と社会や経済に与えた影響は計り知れません。ライオンズクラブにとっても他人事ではなく、この逆風ともいえる状況下ではありますが、まずは会員の減少を何とか食い止め、会員の増強に繋がるようクラブの活性化に向け少しでも貢献できるよう西岡 ZC、渡邊 ZC との連携を密に今期の地区目標の達成に向けて、職務を全うしていく所存でありますので、ご支援、ご協力を宜しく願い申し上げます。



1R1Z ZC 鈴木 佑介

相変わらずコロナ禍で活動が厳しい中、ゾーンの運営にご協力を頂いていることに心より感謝申し上げます。

前期に1クラブ解散し、今期3クラブでスタートしたわけですが、だからこそ互いに協力、連携を強化してゾーンを盛り上げていきたいと考えております。

子どもの貧困対策については、今、世界的な課題として掲げているSDGsの中でも重要な課題であると捉えており、少しずつ取り組んでいるところです。また、コロナ禍でアクティビティの見直しが必要なときでもあり、2ゾーンとも連携して新たなアクティビティを作っていきたいと考えております。

1年間出来る限り努めていきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



1R2Z ZC 森戸 浩

今年度ゾーン・チェアパーソンを仰せつかりまして4カ月が過ぎました、第一回、第二回諮問委員会、合同の地区役員例会訪問、ガバナー公式訪問と終わりました。

ガバナースローガン「切磋琢磨」アクティビティスローガン「すてきな出会いを」という事で、これからは地区ガバナーを盛り上げて切磋琢磨しすてきな出会いを期待し、頑張りますので、これからはご協力宜しくお願いします。



2R1Z ZC 大森 早苗

小山城南ライオンズクラブ所属のL大森です。

ライオンズの仲間を支えられながら5ヶ月間行事を進めてきました。各クラブ訪問ではそれぞれ特徴があり、LCIF献金25回というクラブもありました。特に会員増強においては、1Z、2Zとも各11名と上半期で良い結果を残す事ができました。また、新クラブもサッカーへの協力などに力を入れて頑張っています。MyLionについては2Zと合同で講習会を予定しています。

まだまだコロナ禍は続くと思いますが、ゾーンのメンバー1人1人が会員増強、献金に目標をおいて進みたいと思います。

2R2Z ZC 谷中田 悟



今期、2R2Zゾーン・チェアパーソンを拝命致しました、栃木うづまライオンズクラブのL谷中田です。

ゾーン・チェアパーソンとして活動を始めて5ヶ月になりますが、様々な考えや意見を考慮しつつゾーンをまとめていく厳しさを日々感じております。ボランティア団体である以上、会員のライオンズクラブに対する思いは個人差があります。ライオンズ活動に携われる時間も個人差があります。ゾーン・チェアパーソンになって私が感じたことは、これから新入会員を増やしていくには、私たち上に立つ者こそ勉強が必要であるということです。特に若年層の会員には同じ目線に立ち、共に成長していくことが必要ではないでしょうか。

1年間という期限付きですが、私は新入会員がライオンズ活動を【時間の搾取】だと思わない、そんなゾーンにしていきたいと思えます。

3R1Z ZC 馬場 伸裕



私は、このたび 2022～2023、3リジョン1ゾーン、ゾーン・チェアパーソンを拝命致しました宇都宮ライオンズクラブ所属、L馬場伸裕と申します。1年間よろしくお願ひ致します。前年度の3リジョン、リジョン・チェアパーソンに続き今期もキャビネットの役員として働かせていただくことになりました。

クラブ会長とゾーン・チェアパーソンという大役を引き受けることになりましてから、4ヶ月あまりが経過しましたが、改めて責任の重さを痛感致しております。

3リジョン1ゾーンは4クラブが所属しております。それぞれのクラブが特色のあるアクティビティに取り組んでおります。コロナ禍におきまして各クラブとも事業の縮小や、中止になるなど思うように活動ができない状況が続いております。このような状況においても、各クラブ工夫を凝らしながらアクティビティに励んでおられることと思えます。まだまだ先行きは見えませんが、ゾーン・チェアパーソンとして、ゾーン内のクラブの発展のために尽力していく所存でございます。三枝地区ガバナーの目標の達成のために頑張りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

3R2Z ZC 石塚 豊



3R2Z ゾーン・チェアパーソンを拝命しました宇都宮東LC所属のL石塚です。3R2Z は8クラブです。

三枝地区ガバナーズスローガン「切磋琢磨」そして、ガバナー方針の4項目
1.こどもの貧困対策の推進 2.新たなアクティビティの推進 3.新クラブ・支部設立の推進
4.LCIF 全クラブ献金の推進 等どれも重要です。

昨年からはまった5カ年計画をもとに各クラブが継続して実行できるプランを作る必要があります。コロナ禍で、各クラブは収益事業もできずにこの3年間経過し、資金不足になっている

のではないかと思います。政府の規制緩和も始まり、新たな収益事業を模索する必要があると考えております。

また、3R2Z としては、会員増強、LCIF、アクティビティを強力に推進するため、今後とも皆様のお力添えをいただきながら会員同士の交流を進めていきたいと思いま



4R1Z ZC 西岡 一明

今年度 4R1Zゾーン・チェアパーソン就任にあたっては何をどのようにすれば良いのかも全く分からないところから始まりました。

4R2Zは 6クラブで構成されており、諮問委員会においての意見交換では皆さん豊富に事業計画を立てており、前年度実施できなかった事業を今年度は工夫をして実行していくという姿勢が伺われます。このような姿勢で事業を行っていけば自然と会員の増強にもつながっていくのではないかと感じております。

例えば皆さんで行う事業にオブザーバーとして新会員候補の方に参加していただくようなことを考えて行けば良いと思います。その事業を皆で楽しめるようなものを提案していくことが大切だと感じます。そのような意見の交換をゾーン内の他クラブの事例を参考にできると相互にクラブの活性化につながるのではと思います。

このようなポジティブサイクルに寄与できることが今年度、ZCとしての務めと思っております。

4R2Z ZC 渡辺 勇人



2022-2023 4R2Z ZC を仰せつかりました渡辺勇人です。

黒磯ライオンズクラブに 2012 年に入会してから 10 年が経ちました。

私が入会した当時は、黒磯ライオンズクラブのメンバーも少なく、すぐに役職が回ってきてしまう状況でした。そんな中、この 10 年間クラブ内でいろんな役職を経験させていただきました。9 年目で 2 回目の会長職も経験させていただき、10 年目は少しはゆっくりできるかと思いつつ、ZC の役職が回ってきました。

受けた役職は一生懸命やるのが大切だと思っていますので、新たな経験をさせていただき、黒磯ライオンズクラブにその経験を持ち帰らせていただきたいと思います。

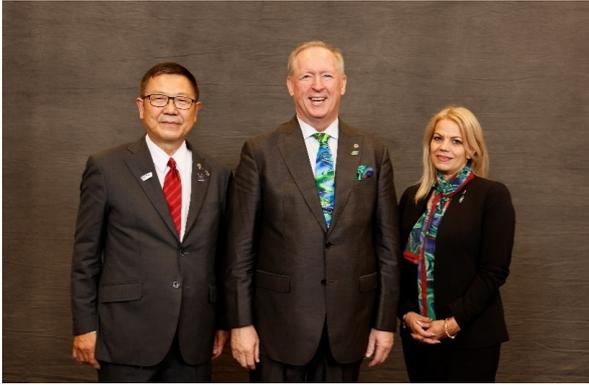
ZC として 4クラブを担当させていただいておりますが、やはり会員増強が課題となっております。ライオンズクラブを魅力のある会にしていかななくてはと思いますが、やはりクラブのメンバー一人一人が輝いてないと魅力のあるクラブにはなりません。

あの人が入っているライオンズクラブだから自分も入りたい。そんなクラブを目指していかなくちやならないと感じています。

まだ、力不足ではございますが精一杯活動していきますので 1年間宜しく願い致します。

第104回国際大会（モントリオール）

2022年6月24日（金）～6月28日（火）



三枝久夫ガバナーとブライアン.E.シーハン国際会長夫妻





キャビネット活動報告

次期キャビネット構成員及びクラブ役員研修会（護国会館）

2022年6月11日（土）



第1回キャビネット会議（キャビネット事務局）

2022年7月23日（土）

新型コロナウイルス感染拡大（第7波）のため、新キャビネット三役、前キャビネット三役及び会計監査委員はキャビネット事務局で、他役員はオンライン参加のハイブリットで開催致しました。



表敬訪問

2022年8月



栃木県知事 福田富一様と

8月 1日（月） 栃木県

8月 3日（水） 株式会社 下野新聞社

8月 9日（火） 株式会社 とちぎテレビ

8月23日（火） 佐野市

キャビネット三役がご挨拶に伺いました。

地区ガバナー公式訪問

2022年8月～10月



前地区ガバナー所属の3R2Zから始まり、地区ガバナー所属の1R2Zまで8ゾーンを訪問しました。

R	R C名	Z	Z C名	開催日	会場
1	高橋 隆 (岩舟)	1	鈴木 佑介 (足利)	9月24日 (土)	足利市 蓮岱館
		2	森戸 浩 (田沼)	10月 1日 (土)	佐野市 道の駅どまんなかたぬま
2	松本 政則 (大平)	1	大森 早苗 (小山城南)	8月27日 (土)	小山市 和風ダイニング彩華
		2	谷中田 悟 (栃木うづま)	10月 8日 (土)	栃木市 サンプラザ
3	野澤 京子 (宇都宮北)	1	馬場 伸裕 (宇都宮)	8月20日 (土)	宇都宮市 割烹ニューみらく
		2	石塚 豊 (宇都宮東)	8月 6日 (土)	宇都宮市 ホテルニューイタヤ
4	郡司 陸成 (黒磯)	1	西岡 一明 (今市)	9月10日 (土)	宇都宮市 ホテル東日本宇都宮
		2	渡邊 勇人 (黒磯)	9月17日 (土)	那須塩原市 榊原会館

公認ガイディングライオン及び指導力育成研修会（護国会館）

2022年9月11日(日)

GATエリアリーダーのL濱野雅司を講師に迎え、会場とオンラインのハイブリットで開催致しました。



ライオンズフォーラム（ニューみらく）

2022年9月25日（日）

国際理事のL長澤千鶴子による講演と、グループディスカッション・懇親会など「皆で楽しく会員増強」の趣旨のもと、有意義な会となりました。



薬物乱用防止教育認定講師養成講座（護国会館）

2022年10月8日（土）

受講されたメンバーの、継続的な啓発活動を期待致します。



新人スクール・青年アカデミー（護国会館）

2022年11月5日（土）

333複合地区GLTコーディネーターのL小高左起子と1R RCのL高橋隆を講師に迎え、新クラブの小山FC LC とちぎ蔵の街LC、宇都宮ワインLCにクラブ設立の経緯や現況、展望等を発表していただきました。



足尾の植樹

2022年11月13日(日)

毎年恒例となっている足尾の植樹。

とちぎテレビの取材を受け、「とちテレNEWS」で放映されました。



国際会長公式訪問

2022年7月19日(火)

ブライアンE.シーハン国際会長ご夫妻公式訪問並びに歓迎晩餐会が「名古屋マリオットアソシア」で開催されました。



333複合地区GMT/SCP・FWT一日研修会

2022年9月28日(水)

GMTとFWT委員会が『仲間を集めて豊かなライオンズライフを!!』と題し、ナスパニューオータニ(越後湯沢)で合同の一日研修会が開催されました。



333複合地区ライオンズクエスト体験セミナー

2022年11月4日(金)

当地区からは、ライオンズクエスト委員長のL田名網 学が参加しました。



ホテルイタリア軒
(新潟)

クラブ活動報告

1R1Z 足利西LC



10月9日アピタ足利店で献血会
盲導犬シンディ也大活躍



11月13日 足利市主催の足利消費生活展
にてフードバンクを行いました。



L町田経営の美容室で3名の方に
アートネーションしていただきました。



11月6日 足利尊氏マラソン大会にて、清掃
活動をおこないました。



1R2Z 葛生LC



11月25日 薬物乱用防止教室（佐野市立植野小学校）
6年生4クラス120名で行う予定でしたが、1クラスが
コロナで学級閉鎖のため、3クラスで行いました。
田沼LCで1クラス、葛生LCで2クラス担当しました。
生徒さんに薬物乱用の恐ろしさを、パネルを使って
聞いてもらい、その後グループになりタバコを勧め
られた時の断り方を話し合いました。
生徒のみなさん、今日の教室の内容を忘れずに薬物
乱用をしませんように。

1R2Z 葛生LC



11月29日 薬物乱用防止教室（佐野市立南中学校）
 全校生徒約510名で行いました。葛生LC4名、サポ-トで
 田沼LC2名、足利LC2名に参加していただきました。
 どの学年も薬物乱用の恐ろしさや怖さを勉強した後に
 1年生はタバコを勧められた時の断り方、2年生は薬物
 の影響について、3年生は薬物乱用の「波及効果」に
 ついてグループディスカッションをし、結果発表を
 してもらいました。どのグループも素晴らしい発表
 でした。
 薬物乱用は、ダメ、ゼッタイ！

1R2Z 岩舟LC



9月19日 道の駅みかも で献血会 献血者35名(400ml32名、200ml3名)でした。
 当日は台風で足元が悪いなかご協力頂いた方に、たまご（記念品）をお渡ししました。



岩舟ライオンズクラブ35周年を記念し、7月6日に
 岩舟図書館にライオンズ文庫として5万円を贈呈しま
 した。周年事業の一環として継続して行っています。
 贈呈式には栃木市の青木教育長が出席下さいました。
 岩舟LCからは、寺内孝夫会長、L 青木一男、L 池田
 務が参加しました。

1R2Z 佐野西LC



10月1日 子供食堂開催



11月27日 さのしゲートボール大会協賛

11月27日に第3回佐野西ライオンズクラブ少年サッカー大会が開催されました。選手、保護者総勢400人以上の方が、参加観戦されました。昼休みには足利のチアリーディングの演技があり、大会を盛り上げました。



3R1Z 石橋LC



7月27日 クラブ例会において、石橋地区子ども会育成会連絡協議会へ5万円の寄付「石橋クラブ野球スポーツ少年団」の高円宮杯第42回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント全国大会出場に5万円の協賛、壬生LC主催レスリング大会へ1万円の協賛をしました。



10月16日 ヨークベニマル石橋で献血会
 受付者 56名
 献血者 45名 (400ml 43名・200ml 2名)
 お忙しい中、ご協力大変ありがとうございました。

3R2Z 宇都宮河内LC



10月4日 10月度第1例会に於いて
エコキャップ集め報告会
「めざせ日本一・そして世界一」



10月12日 第41回旧河内地区・旧上河内
地区小学校標語募集表彰式 テーマ「夢」

4R1Z 宇都宮中央LC



11月2日 障害のある方が生産活動を行う若草作業所と雀宮作業所の利用者の皆さんと一緒に、アクアワールド茨城県大洗水族館を訪れました。普段見慣れない魚をみたり、おいしい昼食を食べたり、利用者の皆さんに楽しんでいただく事が出来ました。

4R1Z 宇都宮中央レオクラブ

【宇都宮オリオン通り振興組合SDG s イベント参加】



10月16日 オリオン通りで行われたSDG s イベントに参加し、当クラブでSDG s について学んだことや実践について、ポスター張り出しと地元のラジオ放送【みやらじ】の公開放送に参加し地域の方々にPRしました。また、きずなBOXを設置し、不要な食材の回収も行いフードバンク宇都宮へ寄付しました。



【第三日曜日早朝お掃除！】 同日早朝6：00より、鶴田駅のごみ拾いとタイル磨き等のお掃除を行ってまいりました。

4R1Z 宇都宮ひかりLC



9月15日
当クラブでは特にヘアードネーション活動に力を入れています。美容師で元メンバーの協力のもと、昨年16名、今年8名



11月1日 毎年、児童養護施設に食料支援を行っています。今年は11月にお米180kgを県内児童養護施設に届けました。

4R1Z 今市LC

9月25日 第55期第1回献血奉仕がイオン今市店に於いて開催されました。秋晴れに恵まれ多くの皆様にご協力頂きました。延59名の皆様にご協力いただき大変ありがとうございました。



4R2Z 黒磯LC



7月24日 献血活動



10月8日 薬物乱用防止教育認定
講師養成講座に講師として参加



11月27日 学童
野球大会表彰式



11月28日 黒磯小学校



11月29日 共英小学校



12月7日 関谷小学校

薬物乱用防止教室

4R2Z 大田原LC



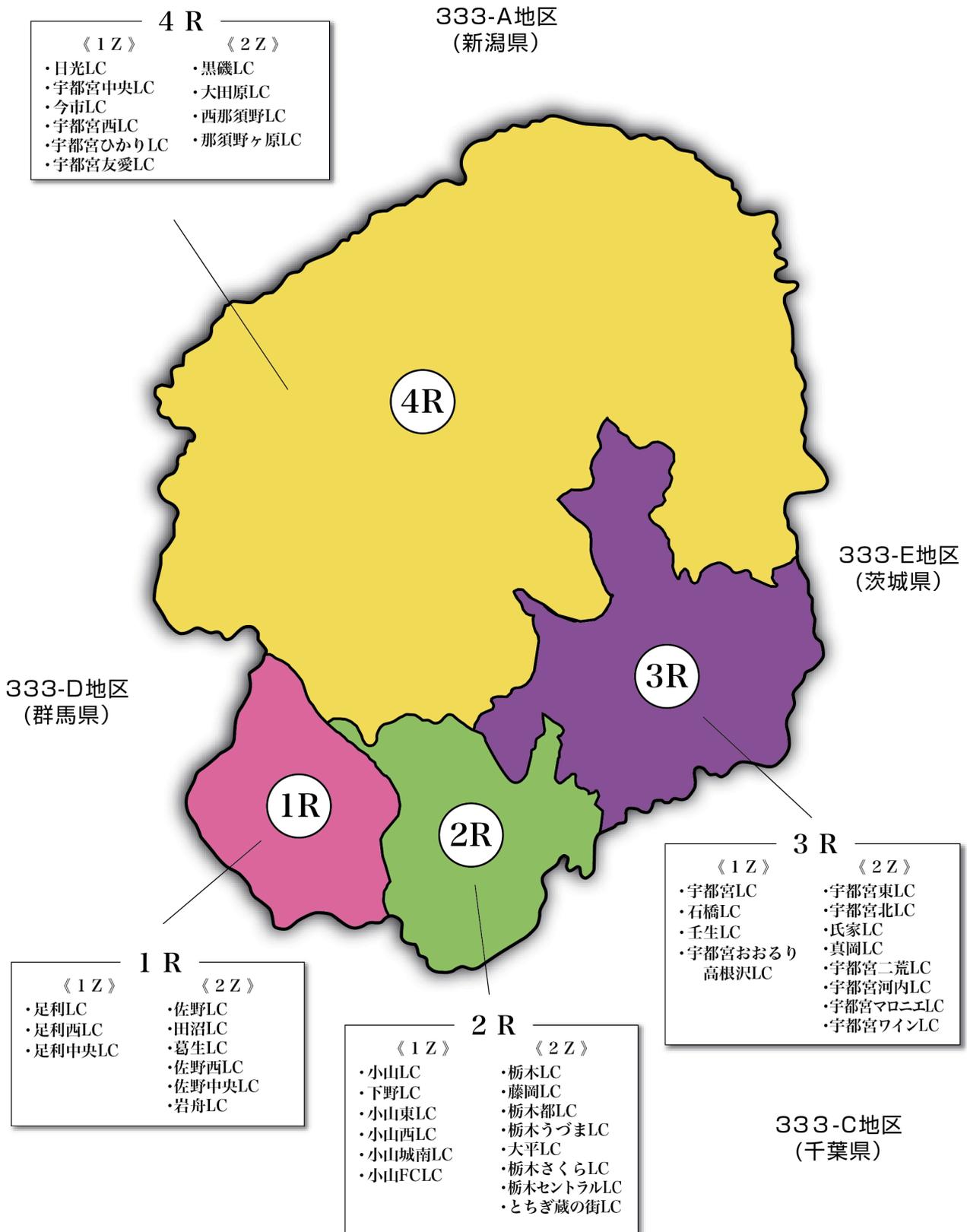
3年ぶりの参加となりました、大田原市産業文化祭での「つきたて餅」販売
LC会員、国際医療福祉大学ボランティア部の皆さん、地元のヒーローナスライガーとその仲間達、大変ありがとうございました。これからも、地元の繁栄に貢献できるよう頑張ります。

4R2Z 那須野ヶ原LC

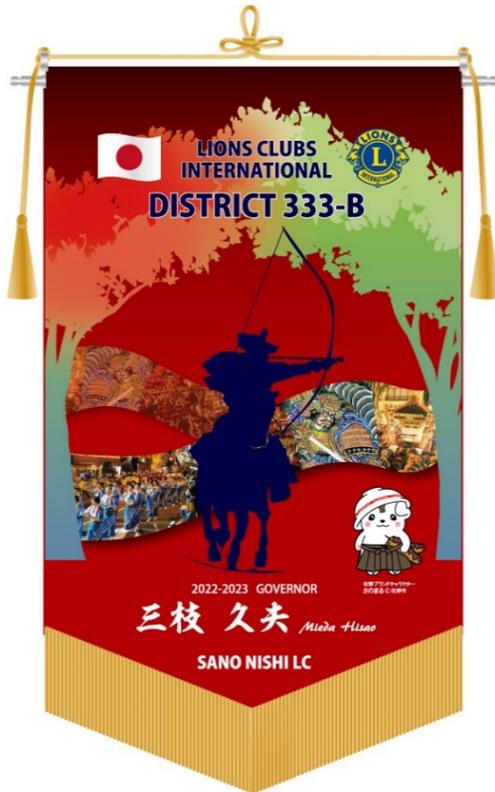


那須野ヶ原LCでは、他クラブ同様通常の事業がなかなか開催できない中、コロナ禍となってから一貫して開催している毎月1回の献血ACTを今年度も継続して開催しております。今年度に入ってから11月までの5ヶ月累計で献血者数357名、骨髄バンク登録者数8名となりました。また、7月には那須野ヶ原ライオンズ旗争奪那須町小学生ソフトボール大会を開催。9月、11月には当クラブとしては数年ぶりとなる薬物乱用防止教室を那須町の小中学校3校において、また10月には三斗小屋宿跡において整備・清掃ACTを開催しました。当クラブは今年度が45周年。実のある周年事業を開催し、年度スローガンである「Re：スタート」を念頭に、クラブ活動を展開してまいります。

333-B地区クラブ分布図



佐野西キャビネットバナー紹介



佐野市の唐沢山神社にまつられています
藤原秀郷は、平安時代、平将門の乱の平定に功績をあげたことで知られていますが、その一方で「俵藤太」の通称で「百足退治」の伝説をはじめとして、多くの物語や絵巻物に取り上げられ、親しまれている人物です。また、弓の名手として知られ、秀郷祭りでは流鏝馬が行われています。333-B 地区キャビネットが、扇の要となり、各クラブ、地区の発展に寄与できるよう努力いたします。

2022～2023 年度 333-B 地区オリジナルラペルピン紹介

333-B 地区が大きく躍動し、大きくジャンプする姿をイメージいたしました。
また、自然を愛し、環境保全に対する思いを表しました。





2022-2023年度

333-B地区ニュース 上期号

編集 PR・IT・会則・クラブ間交流委員会

委員長 長井 宏

副委員長 石川 悦史 横田 敏弘

委員 湯澤 功 前田 智史 榊原 律子 潮田 陽介

発行者 地区ガバナー 三枝 久夫

発刊 2022年12月27日

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区 キャビネット事務局

〒320-0063 栃木県宇都宮市陽西町1番37号

TEL 028-627-0012 FAX 028-627-0019 E-mail cabinet@lions-333b.org